

# 富寿栄住宅 建替入居者委員会

## 2018 ニュースレター (第1号)

平成25年度より、市営富寿栄住宅の建替えに関する意見交換、自治活動を活性化するため、入居者の代表で富寿栄住宅のまちづくりについて検討をすすめてきた「高槻市営富寿栄住宅建替入居者委員会」、5/28(月)に今年度の第1回会議を実施しましたので、皆さまにご報告します！

**第1回** 平成30年5月28日(月) 18時～ 富田ふれあい文化センター研修室にて  
 参加者 委員10名、高槻市4名、コンサルタント2名

今回は、高槻市住宅課が5月の高槻市議会都市環境委員会協議会で報告した富寿栄住宅建替事業の進捗について、住宅課から説明がありました。

### ■ 現地・非現地建替 比較検討結果の報告について ■

	現地建替え (現在の敷地)		非現地建替え (JRの敷地)	
工期 (※)	3期 (約7年) の長期事業	評価 ▲	1期 (約3年) に短縮可能	評価 ◎
移転	約100世帯の仮移転が必要となり、入居者の負担が大きい	評価 ▲	仮移転なしとなり、入居者の負担を軽減できる	評価 ◎
概算事業費	約89億円		約86億円	
建替計画の評価	まとまった一団地となり、地域にひらいた多世代交流の場・緑地空間などを創出しやすいことなどから、非現地の方が望ましい			

※現地・非現地ともに、事業着手から工期に加え約1年の設計等の期間がかかります。



**今後、非現地での建替えについて検討を進めます。**

# ■ JR西日本との協議について ■

## これまでの経過

JR 摂津富田社宅用地を富寿栄 住宅建替用地として活用するにあたり、代替地の必要性が JR 西日本から示されました（平成 30 年 3 月高槻市議会 都市環境委員会協議会にて報告）。

### 【代替地の条件】

- ① JR の駅から徒歩圏内に位置すること
- ② 中高層建築物が建設できる敷地であること
- ③ JR 摂津富田社宅用地に相当する敷地であること

JR 摂津富田社宅用地の概要  
面積：約 1.5ha  
現管理戸数：192戸

## 代替地候補について

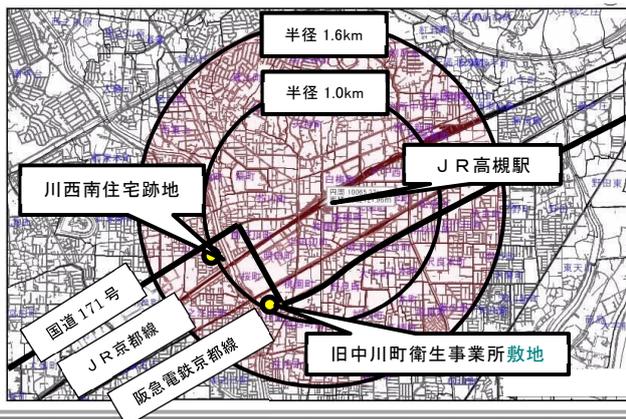
下記の2か所の土地を代替地候補として、今後 JR 西日本と協議していきます。

川西南住宅跡地

約 6,000㎡

旧中川町衛生事業所敷地

約 2,500㎡



住宅課からの報告を受けて、入居者委員会からはこんな意見が出ました。

●市営住宅が移転することで、周辺住民に迷惑がかからないようにしっかり協議すべきだと思う

→【住宅課の考え】今後、周辺の方々とも協議していきます。

●倉庫はなくなってしまうのか

→【住宅課の考え】設けない予定ですが、代わりに各戸にトランクルームを設けることを検討しています。

●1棟の中に1DKや2LDKが混ざるのか

→【住宅課の考え】様々なタイプの住戸を同じ棟の中に配置する予定です。

上記内容に関するお問い合わせについては高槻市住宅課まで（674-7525）

本委員会の経過を地域の皆さまにご報告するため、このニュースレターを発行しています。

編集：榊市浦ハウジング&プランニング（小倉、山崎）※

電話 06-6361-8480 FAX 06-6361-8788 メール keikaku-osaka@ichiura.co.jp

※高槻市の委託を受け、本委員会のお手伝いをしています